

令和6年分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

1. 清水港

輸出総額は2兆1,565億円（対前年比3.5%の減少、比率ベース：2年連続の減少）、輸入総額は1兆3,582億円（同2.7%の減少、2年連続の減少）であった。差引額は7,983億円（同4.9%の減少）の輸出超過で、2年ぶりの減少となった。

品目別では、輸出は「プラスチック」、「写真用・映画用材料」などが増加したもの、「原動機」、「加熱用・冷却用機器」、「自動車の部分品」などが減少した。

輸入は「絶縁電線及び絶縁ケーブル」、「重電機器」などが増加したものの、「がん具及び遊戯用具」、「科学光学機器」、「魚介類及び同調製品」などが減少した。

地域別では、輸出は「EU」、「アメリカ」が減少、「アジア」は増加した。輸入は「アジア」、「アメリカ」が減少、「EU」は増加した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
清水港	2兆1,565億円	▲3.5%	1兆3,582億円	▲2.7%	7,983億円	▲4.9%
	2年連続の減少		2年連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) プラスチック	809億円	+43.4%	輸入	増加品目	(1) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	571億円	+16.3%
		(2) 写真用・映画用材料	581億円	+22.2%			(2) 重電機器	249億円	+33.7%
		(3) 非鉄金属	391億円	+24.5%			(3) アルミニウム及び同合金	309億円	+18.5%
	減少品目	(1) 原動機	2,689億円	▲23.3%		減少品目	(1) がん具及び遊戯用具	235億円	▲68.5%
		(2) 加熱用・冷却用機器	518億円	▲31.7%			(2) 科学光学機器	150億円	▲44.9%
		(3) 自動車の部分品	1,864億円	▲9.1%			(3) 魚介類及び同調製品	1,852億円	▲4.1%
	主要地域 増減	EU、アメリカが減少、アジアは増加				主要地域 増減	アジア、アメリカが減少、EUは増加		

（参考）ドルレートは、150.97円（前年比7.7%、10.8円の円安）であった。

（注）年間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

2. 田子の浦港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額(▲は輸入超過)	伸率
田子の浦港	116億円	+9.2%	341億円	▲4.6%	▲225億円	▲10.5%
	6年ぶりの増加		2年連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1)写真用・映画用材料	43億円	+39.9%	輸入	増加品目	(1)石炭	28億円	5.7倍		
		(2)精油・香料及び化粧品類	17億円	+11.1%			(2)有機化合物	45億円	+10.1%		
		(3)糖類及び同調製品・はちみつ	3億円	+99.4%			(3)パルプ	17億円	+14.2%		
	減少品目	(1)パルプ製造・製紙及び紙加工機械	5百万円	▲97.9%		減少品目	(1)木材及びコルク	94億円	▲22.6%		
		(2)有機化合物	42百万円	▲84.9%			(2)とうもろこし	138億円	▲7.8%		
		(3)電気計測機器	13億円	▲7.8%			(3)魚介類及び同調製品	6億円	▲40.3%		
	主要地域 増減		アメリカ、EUが増加、アジアは減少					アジアが減少、アメリカ、EUは増加			
	増減										

3. 御前崎港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額(▲は輸入超過)	伸率
御前崎港	4,490億円	+10.0%	251億円	+0.7%	4,239億円	+10.6%
	2年連続の増加		2年ぶりの増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1)自動車	2,605億円	+11.3%	輸入	増加品目	(1)鉄鋼	96億円	+23.1%		
		(2)自動車の部分品	669億円	+52.1%			(2)調製石油添加剤	46億円	+16.0%		
		(3)電気計測機器	35億円	+68.2%			(3)お茶	4億円	2.2倍		
	減少品目	(1)無機化合物	97億円	▲23.0%		減少品目	(1)木材及びコルク	8億円	▲53.3%		
		(2)楽器	358億円	▲5.9%			(2)染料・なめし剤及び着色剤	—	全減		
		(3)原動機	79億円	▲17.6%			(3)有機化合物	16億円	▲17.2%		
	主要地域 増減		アジア、アメリカが増加、EUは減少					アジアが増加、EU、アメリカは減少			
	増減										

4. 静岡空港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額(▲は輸入超過)	伸率
静岡空港	—	全減	1百万円	▲99.9%	▲1百万円	▲99.9%
	2年ぶりの減少		2年ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1)	—	—	輸入	増加品目	(1)雑製品	1百万円	全増		
		(2)	—	—			(2)	—	—		
		(3)	—	—			(3)	—	—		
	減少品目	(1)電気回路等の機器	—	全減		減少品目	(1)航空機類	—	全減		
		(2)	—	—			(2)	—	—		
		(3)	—	—			(3)	—	—		
	主要地域 増減		アジアは減少					アジアが増加、北米は減少			
	増減										